



地区目標（クラブ運営に関する項目）

1. クラブ改革を实践しよう

クラブ例会を一層楽しくなるよう工夫し、戦略計画に基づいて、クラブの組織風土をより良くしよう

2. ロータリー賞、ガバナー賞にエントリーしよう

ロータリー賞、ガバナー賞にエントリーして、各賞を獲得しよう

3. 会員増強を实践しよう

クラブ自ら立案した新会員入会目標を、具体的行動を通じて達成しよう

[その他クラブ運営に関する項目]

- (1) クラブ戦略計画の策定(クラブ戦略計画策定委員会の設置)
- (2) クラブ会員増強計画の作成(特に38人以下のクラブは中期計画作成)
- (3) クラブ研修計画の策定(クラブ研修委員会の設置)
- (4) 地区補助金・グローバル補助金活用奉仕事業の実施
- (5) ロータリーデーを通じた公共イメージの向上
- (6) ガバナー月信を1年間全会員に印刷配布(地区分担金を減額)
- (7) クラブ現況報告書の充実(他クラブの報告書を参考にして)
- (8) 会員のマイロータリーへの登録(入会時全員)
- (9) ロータリークラブセントラルへの入力(2019年5月末日まで)
- (10) R財団寄付目標の入力(2019年5月末日まで)

※ 友好クラブや姉妹クラブの締結を推進しましょう



クラブ運営スケジュール表

1. 年度開始前(4月～6月) 会員増強の行動を起こしてください
会員増強計画に基づき職業分類表などを活用して候補者名簿(可能な限り100名)を作成し、具体的行動を起こしてください。年度開始当初の新会員入会を目指し、目標を前半期で達成できるよう行動してください。
2. 第1・四半期 クラブ公式訪問を実施(8月～11月)します
クラブ改革と双方向がテーマです。クラブの将来像や地区運営に関するご意見などをお聞かせください。
3. 第2・四半期 地区大会(10/27)を開催します
10月24日(金)の世界ポリオデーにちなんだ大会を地区会員全員の参加を奨励して開催したいと思います。
4. 第3・四半期 ロータリー創立記念日に地区創立20周年記念式典を開催します
本年度は、2020年2月23日(日)のロータリー創立記念日に、当地区創立20周年記念式典を伊勢崎プリオパレスにて開催します。そのため、必ずしもクラブごとのイベントの開催は要請いたしません。
5. 第4・四半期 IM(2月～4月)を開催してください
IMを開催し、ロータリーに関する協議を実施し、相互啓発を醸成してください。パネルディスカッションやRLI方式など、双方向が確保できる形式を推奨します。テーマは「クラブイノベーション」でお願いします。本年度は入会3年以下の会員を出席対象者に加えるなど、クラブ役員に限定することなく可能な限り多くの会員の参加を奨励してください。
6. 国際大会 ハワイ・ホノルルで、2020年6月6日(土)～6月10日(水)に開催されます。多くの会員の参加をお待ちしております。
7. 通 期 ロータリーは楽しいところです。メイキャップや他クラブとの交流を推進しましょう。夜間例会や宿泊例会、友好クラブや姉妹クラブも「つながり」を増やします。

Enjoy Rotary!!



地区目標（地区運営に関する項目）

[新たな目標]

1. 新クラブの結成を目指します

インターアクト、ローターアクト、米山記念奨学生などの卒業生や、各学友会、ROTEXを含む若い人たちの特色あるクラブの創立を目指します。

2. ロータリー奨学金制度の創立を目指します

地域社会における教育環境の実態や、既に奨学制度を実施しているクラブの現況を調査し、日本人も対象とする奨学金制度の創立を目指します。

3. クラブのグローバル補助金の申請実務をサポートする体制の構築を目指します

クラブの申請事務を地区がサポートする体制を構築し、DDFの活用を推進することを目指します。

[その他の地区運営に関する項目]

- (1) クラブの会員増強の実現を支援(会員増強セミナーの開催)
- (2) クラブのロータリー賞・ガバナー賞の受賞を支援(エントリー制度の導入)
- (3) クラブ戦略計画策定を支援(PETS・SETSでの分科会の開催)
- (4) クラブ研修計画作成を支援(PETS・SETSでの分科会の開催)
- (5) 地区運営連絡会議の設置(連続性の確保)
- (6) 公式訪問の充実(双方向性の確保)
- (7) 地区会員必携の充実(委員会事業計画の充実とR情報の共有)
- (8) RI・R財団・ポリオの収支報告のディスクローズ(寄付の必要性の認識の敷衍)
- (9) 災害対策準備金の充実(予算書100万円の繰入)
- (10) 年次報告書の充実(地区情報の共有)

※ ポリオ根絶の世界的価値を地区大会等を通じて訴えていきたいと思えます。



地区数値目標

1. 新会員入会 236名(45クラブの目標数の合計)以上

2017-2020年度地区戦略計画で森田年度の終了時点で分割時の2540名(女性会員200名)を目指しています。純増は結果なので新会員の入会人数の目標を設定してください。

(新会員入会実績)

生方年度 188名(女性24名)

豊川年度 155名(女性16名)

田中年度 221名(女性31名)

※45クラブのクラブ毎の目標数は後記「クラブ現況指標」の表内に表記しております。

2. 退会防止 105名以下(1クラブ5%以下)

退会防止の要諦は「楽しいクラブライフ」に尽きると思いますが、クラブ自治権を行使して、高齢会員について「特別会員制」を導入し会費の減免を図ったり、若手会員等について会費の軽減を図るなど、退会防止に繋がる施策も検討してください。

(退会実績)

生方年度 145名(女性8名)

豊川年度 150名(女性7名)

田中年度 170名(女性11名)

3. ロータリー財団

年次寄付 1人 150ドル以上

ポリオ寄付 1人 30ドル以上

恒久基金寄付(年次寄付150ドル超の方の寄付推奨)

(2025年までに20億2500万ドルが目標)

ベネファクター 10名以上

(1,000ドル以上)

メジャードナー 5名以上

(10,000ドル以上)

(実績)

	年次寄付	ポリオ寄付	恒久基金	ベネファクター	メジャードナー
生方年度	179ドル	22ドル	21ドル	12名	11名
豊川年度	168ドル	32ドル	6ドル	9名	3名
田中年度	172ドル	31ドル	24ドル	4名	3名

4. 米山記念奨学金寄付 普通寄付・特別寄付合計で1人 16,000円以上